

事務事業 No./名称	■サービス部門 教育-16 中学校施設整備事業 □支援部門						
主管課	学校施設課	関連課					
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	市立中学校9校の良好な教育環境を確保します。						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	3,231人	3,052人	3,046人				
運営資源状況	決算値(千円)	66,647千円	1,300,899千円	300,246千円	23年度人件費 8,427,745円/人 (22年度人件費) 8,519,656円/人 (21年度人件費) 8,683,109円/人		
	(国・県)	43,132千円	296,222千円	172,971千円			
	(負担金等)						
	(一般財源)	23,515千円	1,004,677千円	127,275千円			
	人員配置数	1.5人	0.2人	0.2人			
	人件費(千円)	12,642千円	1,704千円	1,737千円			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	79,289千円	1,302,603千円	301,983千円			
	市民1人当りの経費(円)	447円	7,353円	1,709円			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	対象者1人当りの経費(円)	24,540円	426,803円	99,141円			
	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
乾式床トイレ普及率	△	目標値	10.7%	17.7%	17.7%	17.7%	
		実績値	10.7%	17.7%	17.7%		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
中学校施設整備事業	66,647千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	第二中学校又は大船中学校の改築事業に関連する各業務の委託。第二中学校の校庭整備工事、腰越、岩瀬及び玉縄中学校の管理諸室空調設備設置工事。大船中学校仮設校舎の賃借。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	大船中学校改築、トイレ改修及び管理諸室空調設備設置に係る事業が遅滞している。深沢中学校、大船中学校(改築時接続予定)、岩瀬中学校及び玉縄中学校については、公共下水道への接続が未だ完了していない。
課題解決のための取組	大船中学校在校生等々の安全を確保するため、平成23年度末に仮設校舎を建設し、本校舎から移転した。腰越、岩瀬及び玉縄中学校の管理諸室空調設備設置工事を実施した。また、平成24年度に第一、御成及び手広中学校の管理諸室空調設備設置工事、並びに岩瀬中学校の公共下水道接続工事を実施できるよう所定の予算措置を行った。
未解決の課題	大船中学校の早期改築。小中学校合わせて2箇年(1年目設計、2年目工事)に1校のペースで実施予定のトイレ改修計画では、事業完了の目途が立たず、児童、保護者及び学校の要望(5Kの改善)に対応できない。 ※5K…暗い・汚い・臭い・怖い・壊れている

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		大船中学校改築を最優先事業とし、第2期基本計画後期実施計画期間内での事業完了を目指す。また、トイレ改修及び公共下水道接続について、関係各課との調整を図りながら早期実現に努めたい。	↓ A	課長等名 学校施設課長 中里 一男
		③有効性 ○				
		④公平性 ○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
中学校施設 整備事業	主な個別事業	1180 第二中学校環境調査(事後)業務委託	6,447	682	■適切	□見直し余地あり
		1180 大船中学校地質調査業務委託	1,163	540	■適切	□見直し余地あり
		1180 大船中学校什器等移転業務委託	3,856	2,897	■適切	□見直し余地あり
		1180 大船中学校家屋調査(事前)業務委託	13,073	2,489	■適切	□見直し余地あり
		1180 大船中学校仮設校舎賃借	13,479	6,295	■適切	□見直し余地あり
		1180 第二中学校校庭整備工事	51,545	39,585	■適切	□見直し余地あり
		1180 腰越・岩瀬・玉縄中学校管理諸室空調設備設置工事	23,151	12,547	■適切	□見直し余地あり
		1180 第二中学校補償金	2,100	776	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり